

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	新家壮年団（ニイエソウネンダン） ^{がたふ。}	
まちづくり 活 動 名	住民相互の親睦と地域社会の活性を図る活動	
活 動 地 域	中川区新家地区	
活 動 の 背 景	<p>（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 区画整理後の新興住宅地域で自治会の新規加入軒数は増える一方、氏神様を支える従来からの住民が構成する奉賛会の会員は減少傾向にある。 また、村寺は不活動の休止状態で早急な対策を余儀なくされている。 地域の纏まりはなく、令和4年度には子供会ですら休止となりました。 自治会役員の7割以上が新しい方で主婦が大半である。任期2年の役目が精一杯な自治会役員には理解や協力されづらく新たな組織が必要となる。</p>	
目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <p>■目的 住民相互の親睦と地域社会の活性を図る</p> <p>■目標 地域住民参加型の行事を増やし交流を深める</p> <p>■成果 新家壮年団活動の理解と協力。地域の活性化</p>	
活 動 内 容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <p>1. 新家・福田川クリーン活動の実施 ・中川区快適なまちづくり・クリーンキャンペーンの一環として福田川堤防（新家地区）の清掃を行う「新家・福田川クリーン活動」を実施（令和4年11月12日実施、31名参加） 令和5年度も継続</p> <p>2. 研修会や交流会の実施 ・災害ボランティア等の協力で「防災教室」or「防犯教室」の実施 ・交流会の実施。講話や講習会等共感を得やすいものも今後検討</p> <p>3. 自治会、奉賛会並びに地域関連団体との連携。伝統の継承。</p> <p>4. 新家の諸問題に関する活動</p> <p>5. 月1回程度の定期的な会合 その他</p>	
活 動 予 定 期	令和 5 年 6 月 ～ 令和 6 年 2 月	
助成金交付申 請 額	50,000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>新家の諸問題に取組み、住民相互の扶助・親睦、福祉・健康など「地域貢献」を目的とし新家で生まれ育ったメンバーを中心に、地域の伝統を守り育み、地域発展に寄与します。</p>	
<p>審査基準② 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>顧問に老人会会長や名古屋市議員をお招きする等、各処にご相談しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の新家福田川クリーン活動の実施については管轄が愛知県の為、尾張建設事務所に活動許可を得ました。 同様に中川区役所地域力推進室、保健センター、土木事務所、環境事業所、学区区政協力委員会、他の協力も得ました。 	
<p>審査基準③ 発展性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <p>壮年団の活動を機に地域力が高まります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流や連携が深まれば、子供会の復活等、諸課題改善の期待が持てます。 ・地域住民の共助、南海トラフ大地震など災害対策にも繋がります。 	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
自治会 奉賛会 老人会 新家中央公園愛護会 ・防災危機管理局 ・緑政土木局 ・中川区役所区政部 消防団（新家にはいない） ・赤星学区連絡協議会	回覧板・掲示板等の広報、連携 協働 連携 大地震の緊急避難場所に指定されています ・避難場所看板、防災倉庫、かまどベンチ等 ・整備、防災公園 ・各処調整 赤星学区との調整を含む ※自主防災訓練など啓発活動（実施経験なし）

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2023	4	打合せ（15日）	年度予定について 他
	5	打合せ（7日）	まちづくり活動について 他
	6	まちづくり活動決定	具体的な打合せ会
	7	サポーター募集・説明会	広報活動、新会員の発掘
	8	研修会	8月 or 9月
	9		福田川クリーン活動の広報
	10	福田川クリーン活動 心楽寺除草作業	自治会、赤星学区と共催 奉賛会と協働
	11	他団体との交流会	自治会、奉賛会、老人会、中央公園愛護会、消防団（新家にはいない）、他
	12		
2024	1	活動レポート	地域向け活動報告
	2	報告書提出	
	3	反省会	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)	
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			50,000	
活動経費の内訳	消耗品費	活動資料等	ファイル代 20名×350円	7,000
			角2封筒 30枚×100円	3,000
			長3封筒 100枚×20円	2,000
	クリーン活動等	軍手代 36組×42円	1,500	
		飲料水 48本×135円	6,500	
	物品費	全般	物品保管用コンテナ	3,000
	印刷費 広告費	説明会	チラシ印刷代 100部	5,000
		研修会	チラシ印刷代 100部	5,000
		クリーン活動	チラシ印刷代 100部	5,000
		交流会	チラシ印刷代 100部	5,000
活動レポート		チラシ印刷代、校正代含む 100部	15,000	
謝金	研修会	渉外担当者用名刺代 100部×3名程	10,000	
		防災教室、講師1名	10,000	
交通費	諸問題等	専門家への相談等	5,000	
通信費	広報活動等	チラシ、資料等発送費（20箇所）	2,000	
支出合計			85,000	

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。